

(「一寸先は光です」)

# 校長だより

平成30年1月17日(水)

第25号

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」ーヘレンケラーー

## ◆県内外大会結果・合宿・コンクール等

- ・第41回沖縄県高等学校総合文化祭文芸・図書部門  
本村拓(2-5)「葡萄爆弾僕の味覚の歴史かえ」「東南アシア祖父とババと機関銃」(信州総文祭派遣決定)・第13回おきなわ文学賞俳句部門 佳作(第3席)伊藤麗奈(2-8)
- ・第65回全流小・中・高校 図画作文書道コンクール 韻文(詩) 最優秀賞 内間果梨(1-7)
- ・第41回県高校総合文化祭【書道部門】優秀賞山田李里子(1-5)、優良賞河口芹奈、知念あかり(1-5)

## ■校内外の小さな変化・成果がありました！気がついたでしょうか？

- ・家庭科実習室掲示物紹介：保育体験実習＋読み聞かせ体験研修会のスナップ写真が所狭しと掲示されています。眩しいばかりの生徒の皆さんの真剣な表情は本県の輝かしい未来を映し出しています！雅美先生、芙希先生お疲れ様です！
- ・図書館掲示物コーナー：新年の幕開けを思わず祝いたくなる賀正コーナー＋1、2年の書道出展作品コーナー見事です。ちなみに出展されているのは次の通りです。  
山田光希(1-4)我如古芹瑠璃(1-4)江城文夢(1-5)嘉数友(1-5)金城正樹(1-5)長嶺剛(1-5)河口芹奈(1-5)知念あかり(1-5)山田李里子(1-5)當間友乃(1-5)原田知佳(1-6)大田鈴賀(2-4)名嘉眞花梨(2-5)
- ・1月13、14日10度前後の肌寒い気温の中、沖縄大学、県立看護大学、那覇国際高校の各会場で実施された大学センター入試試験終了！各会場校門付近で激励に来てくださった進路部の先生方、3年担任、塾の先生方、保護者の皆様、本当にお疲れ様でした。何よりこの日のために夜遅くまで勉強した受験生の皆さん「扉は自分で開くんです」といいます。再確認できてよかったですね。ウ！

## 3学期始業式校長あいさつ&校長講話概要

明けましておめでとうございます！冬休み期間中、大きな事件事故もなく、皆さんと元気に始業式が挙行できることをうれしく思います。ところで2学期の終業式での校長あいさつを覚えていますか？年末(年の瀬)は、「静修の日」(反省・感謝・決意)として①1年間をしっかりと振り返り、反省すること。②受けた恩への感謝をすること。③決意を固めること。(情熱と反省と実践が不可欠)そのことを実践することで、何事にも誠実に取り組み、周りの人から(家族・仲間・先生方・親戚等)信頼され、寄り添われる人になると確信している、旨の内容でした。話の中で引用させて頂いた人物は、「安室奈美恵」さんでした。彼女は沖縄からデビューしたての名も無い頃、リハーサルで歌を歌う前と歌った後の「お願いします」「ありがとうございました」を真心込めて感謝の意を表していたそうです。そしてその姿勢は大歌手になっても寸分も変わらなかったとのこと。ですから、今日でも、バンドの演奏者、指揮者は少しでもいい音を出し、安室さんが快く歌えるムードを作り出そうと尽力するそうです。だからこそ彼女のステージは一体感もオーラも凄いとされているのですね！ヤド-ヤ！

「寄り添ってもらえる人」は、自らが生かされていることに感謝する心を持つようになり、多くの人と出会える機会と、様々な叱咤激励、助言等が得られ、その結果、自分を信じる心が育っていくと私は確信しています。【心の中にあるやる気(情熱発電機)のスイッチがONに入る！】

3年生はいよいよ受験です。1年間特別な勉強をしてきた浪人生等と同じ問題を解かなければならない環境からしても高校受験とは比べものにならない厳しさがあります。また、1、2年生の皆さんは、これまで以上に勉強、部活動、生徒会活動に日々全力を出し切ってください。すばらしい学年の締めくくり3学期にしていきましょう！本校は今年、大きく飛躍します！（一生大命）ワタガキヤ-